



## 産業都市京都の課題と可能性(2)

なお、授業の順序は話題提供者との調整のために前後することがある。

### 【履修要件】

特になし

### 【成績評価の方法・観点】

授業での討論への参加（40点）、グループ学習での調査と発表(40点)、期末レポート(20点)

### 【教科書】

使用しない

### 【授業外学修（予習・復習）等】

授業の前半では次回の授業で扱う内容について Web などでは情報を収集しておくことを求める。授業の後半ではグループでの調査やプレゼンテーションの準備は授業時間外に行い、授業では進捗の報告を行い教員からのアドバイスを得る。

### 【その他（オフィスアワー等）】

本授業では数回、市内の企業等に見学に行くことを予定している。このため

- 1) 学研災、学研賠への加入を義務付ける。
- 2) 市内の移動に時間を要するため本授業の次の時限には授業を履修しないこと。

オフィスアワーについては KULASIS の登録情報を参照。

本授業は日本語で実施するが、京都の産業に関心のある留学生の受講を歓迎する。担当教員が英語で支援する。(While this course is held in Japanese, we welcome international students who are interested in the industry of Kyoto. The instructors support such students in English.)

### 【主要授業科目（学部・学科名）】